

計測インフォマティクス 特別研究会



計測に情報数理を取り入れる「計測インフォマティクス」により、多くの計測法が、これまでの研究基盤といった受け身の立場から、隠れた物性の可視化、確からしいモデルの提案など、能動的な働きかけをするものへと変わろうとしています。

「MI・計測 合同シンポジウム」(3/8開催)の招待講演者として来日されるSpencer Thomas博士(NPL)とMark Basham博士(DLS)に特別にお時間を頂き、よりご専門に特化した計測インフォマティクスの講演をいただく特別研究会を企画しました。

ざっくばらんに深い議論をしたいと思います。ご興味のある方は是非、ご参加ください。

2018年

3月9日 金 10:00-11:45

NIMS千現地区 第2会議室

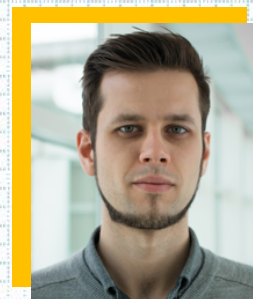
プログラム

● 10:00~10:45

“Computational tools for high dimensional data analysis”

Dr. Spencer Thomas

(National Physical Laboratory)



● 11:00~11:45

“Using Savu to address the Challenges of modern imaging experiments”

Dr. Mark Basham

(Diamond Light Source)



企画担当: 石井真史 三石和貴

連絡先: ISHII.Masashi@nims.go.jp

HP: <http://www.nims.go.jp/research/materials-data-pf/events/specialsession0309.html>